

# キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

北京2022パラリンピック スノーボードクロスで5位入賞!



パラスノーボーダー  
いちかわ たかひと  
市川 貴仁さん

4年後に向けて  
さらなる進化を!

「メダルを取れなかったことがものすごく悔しいですね」。こう語るのは、北京2022パラリンピックのスノーボード競技に出場した市内在住の市川貴仁（30歳）さんです。

平成28年に競技を始めた市川さんは、この頃にパラスノーボードチームから声を掛けられ、パラリンピックを目指すようになります。その後、全日本障がい者スノーボード選手権を連覇するなど活躍しましたが、前回の平昌パラリンピックには出場出来ませんでした。

満を持しての出場となった今回のパラリンピック。出場にあたって取り組んできたことを伺うと「スノーボードクロスでのスタートセクションの克服です。合宿中のコーストレーニングではこの練習



▲スノーボードクロスでの市川選手の競技の様子

に重点を置いていました。また、国際大会で対戦する海外の選手は体が大きかったため、体重増加にも取り組みました。」と熱く語ってくれました。これらの取り組みが、スノーボードクロスでは下肢障害LL2で5位入賞、バンクドスラロームでは下肢障害LL2で8位入賞という素晴らしい成績につながりました。

今後について伺うと「次にイタリアで開催されるパラリンピックでメダルを獲得することです。今回、深谷市民をはじめ、多くのかたに応援をいただいたことが力になりました。これからも、『障害があってもできることがたくさんある』ということを証明していきますので、今後も応援をお願いいたします。」と笑顔で話してくれました。

## 『農業』で

# 深谷を元気に!

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。  
問い合わせ/産業ブランド推進室 (☎577 - 3819)  
産業ブランド推進室 | 検索

## アグリテック企業、深谷の農業現場で奮闘中!

市内の畑で何やら見慣れない機械を目にしたかたはいませんか?それは、もしかしたら、実証実験中のアグリテックの機械かもしれません。

現在、いくつもの機械や技術などの実証実験を市内の畑で展開しており、農業現場でその姿が見られるようになってきました。

現在、実証実験中、または導入が進んでいる機械としては、自律走行型自動農薬散布機（株レグミン）、スマートグラスを活用したARアプリによる畑での直線引きや大きさの自動判定技術（株Root）、野菜の搬送ロボット（株アームレスキュー）などです。

また、機械以外では、野菜に付着した汚れや薬剤をきれいに落とす『ベジセーフ』（株landlink）という製品は使用すると栄養価が高い野菜を皮ごと食べることが可能になり、現在、深谷小学校の給食に活用しています。このように、野菜を生産する現場から食べるまで、幅広い分野でアグリテック企業の参入が広がっています。

アグリテック企業関係者は『農家の皆さんの笑顔を見たい!』という気持ちを持ちながら、今日も現場で奮闘しています。



▲株レグミンの開発した自律走行型自動農薬散布機



▲株landlinkの開発した『ベジセーフ』



▲アグリテック（DEEP VALL EY）の最新情報や会員登録はこちらのQRコードから!アグリテックに関するお問い合わせもお待ちしています。

ふっかちゃんの日常から  
深谷が見えてくる

## ふっか 散歩

104 川本出土文化財管理センター

今日は『川本出土文化財管理センター』に来たよ!  
ここには深谷市内で発見された、昔の人たちが暮らして使っていたものを調べたり、直したりして展示しているんだって!

ふっかちゃんには少し難しいけど、見に行ってみよ〜っ。



◀ここは展示室。今は大河ドラマ『鎌倉殿の13人』に地元の英雄 畠山重忠さんが出てくるから企画展をやってるんだって!来年の1月31日(木)までは重忠さんの展示だから、重忠さんのことを知りたい人は来てみるといいね!



▲ここは『収蔵庫』だよ。発掘調査をして土の中から見つかったものなんか保存されているんだよ。貴重なものもあるから大事にしまってるんだ。

### ふっかちゃんのつぶやき

お花の季節がやってきた  
~! 18日(月)~24日(日)は『ふかやフラワーウィーク』!花いっぱい深谷を楽しんでねえ!  
Y(o0w0o)Y



## 男女共同参画 情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち 深谷  
図人権政策課 (☎574 - 6643)

### 『誰か』のこと じゃない。 ~性の多様性への理解を深めよう~ PART III ・ALLY(アライ)になる

ALLY(アライ)は、英語で『同盟』や『味方』を表す言葉で、性的少数者(LGBTQなど)を理解し、支援したいと思う人のことを指します。性的少数者が生きやすい社会を実現するためには、ALLYの存在がとても重要です。

ALLYになるための第一歩として、次のことを意識してみましょう。①性のあり方は多様であり、一人ひとり異なっていることを理解する。②性別を特定しない言葉を使う。例:【彼氏、彼女】⇒【恋人、パートナー】など。【男らしい、女らしい】⇒【●●さんらしい】など。③性的少数者への偏見や差別に気づき、同調しない。できれば『それはおかしい、やめよう』と伝える。

性的少数者の当事者にとって、ALLYが身近にいることを知るのとても心強いものです。

ALLYになり、そのことを表明してみませんか。ALLYが増えて、誰もが自分らしく暮らせるまちを目指しましょう。

~ALLYであることを表明するには~

性の多様性を尊重する姿勢を表現するシンボルとして『6色(上から赤・橙・黄・緑・青・紫)のレインボー』が用いられます。レインボーカラーのアイテムを身につけたり、身近に置いたりすることで、ALLYであることを表明できます。

